

2022年7月23日

## 第77回国民体育大会セーリング競技宮城県選手選考会 帆走指示書

主催団体:宮城県教育委員会、公益財団法人宮城県スポーツ協会

特定非営利活動法人宮城県セーリング連盟

期 日:2022年7月23日(土)~2022年7月24日(日)

場 所:宮城県名取市閑上ヨットハーバー 及び 沖海面

### SAILING INSTRUCTIONS

- ・ 本大会はレースオフィスを設けない。なお、登録受付、チェックアウト・チェックインはオンラインで行う。通告等は大会オンライン掲示板や、大会LINEで行われる。
- ・ 大会オンライン掲示板



オンライン掲示板

「Mysaf National Sports Festival Qualifying 2022」

[https://www.racingrulesofsailing.org/events/4312/event\\_links](https://www.racingrulesofsailing.org/events/4312/event_links)

- ・ 今大会は選手への連絡方法として、LINEも使用する。  
※本大会に関わる全ての者(選手、コーチ、サポーター、運営役員等)は下記、大会LINEオープンチャットにご参加ください。



オープンチャット

「国体予選 2022」

[https://line.me/ti/g2/gUvi\\_qBTJS9HnmdQzkCH8-pwp0Fe6asBQxL1Hw?utm\\_source=invitation&utm\\_medium=link\\_copy&utm\\_campaign=default](https://line.me/ti/g2/gUvi_qBTJS9HnmdQzkCH8-pwp0Fe6asBQxL1Hw?utm_source=invitation&utm_medium=link_copy&utm_campaign=default)

※大会LINEオープンチャットには、大会3日前にはご参加ください。

※LINEはOAやレースコミッティからの発信や出着艇などの連絡用として使用予定です。

※LINEオープンチャットで使用するプロフィール名は、選手は大会参加の艇種+セイルナンバー+氏名、サポーターは、所属名+氏名でお願いします。

(選手登録例:JPN1\_東北太郎、サポーター登録例:〇〇大学\_宮城花子、運営\_宮城花男)

※LINEでの質問・問い合わせはご遠慮ください。

- ・ 新型コロナ感染拡大の状況によっては中止する場合もある。

- ・ 新型コロナ感染拡大予防の観点から、場合によっては参加をお断りすることがある。
- ・ 開会式、閉会式は行わない。
- ・ 艇長会議およびブリーフィングは行わないか、行う場合場内放送で行う。

## 1 規則

1.1 本大会には『セーリング競技規則』(以下、「規則」という)に定義された規則が適用される。

1.2 規則 42 条違反に対し、付則 P が適用される。

1.3 付則 T が適用される。

1.4 略語

(1) [NP]の表記は、艇は、他艇の規則違反に対し抗議できないことを意味する。これは、規則 60.1(a)を変更している。

(2) [SP]は、レース委員会が審問なしに標準ペナルティーを失格より軽減することができることを意味する。

1.5 420 級について、完沈を防ぐ目的でマストトップに揚力を起こさない形状の浮力体をつけてよい。これはクルスルールを変更している。

1.6 レーザーラジアル級について、完沈を防ぐ目的でマストトップに着脱可能な浮力体を取り付けてもよい。

## 2 帆走指示書の変更

2.1 帆走指示書の変更は、それが発効する当日の 09:00 までに掲示される。

ただし、レース日程の変更は、発効する前日の 18:00 までに掲示される。

## 3 コミュニケーション

3.1 オンライン公式掲示板は、LINE オープンチャット「国体予選 2022」およびオンライン掲示板「Mysaf National Sports Festival Qualifying2022」に掲示される。

3.2 [DP] レース中、緊急の場合を除き、艇は、音声やデータを送信してはならず、かつ、すべての艇が利用できない音声やデータ通信を受信してはならない。またこの制限は、携帯電話・タブレット端末にも適用される。

## 4 行動規範

4.1 [DP] 競技者および支援者は、レース委員会からの合理的な要求に応じなければならない。

4.2 [DP] 競技者および支援者は、主催団体によって提供された装備の取扱いを、その使用に関する指示に従い、その機能を妨げることなく実行しなければならない。

## 5 陸上で発せられる信号

5.1 陸上で発せられる信号は、マリーナ管理棟のデッキのポールに掲揚される。

5.2 [DP] 音響1声とともに掲揚されるD旗は、「艇は、この信号が発せられるまでハーバーから離れないようにしなければならない」ことを意味する。

予告信号は、予定された時刻より前、またはD旗が掲揚された後40分以前には発せられない。

## 6 レース日程

### 6.1 レース日程

| 日付       | 時刻    | 概要  |
|----------|-------|---|
| 7月22日(金) | 16:00 | LINEでの受付開始  |
| 7月23日(土) | 9:00  | LINEでの受付締切  |
|          | 9:00  | ブリーフィング(場内放送)   |
|          | 9:45  | 第1レース予告信号予定時刻<br>470(成年男子)、420級(少年男子、少年女子)、レーザーラジアル級(少年男子、少年女子)<br>※レーザー級(成年男子)、セーリングスピリッツ級(成年女子)、レーザーラジアル級(成年女子)、国体ウインドサーフィン級(成年男子、成年女子)の選考レースは行わない。 |
| 7月24日(日) | 08:30 | ブリーフィング(場内放送)   |
|          | 09:15 | 最初の予告信号予定時刻<br>引き続きレースを実施する。  |
|          | 14:00 | この時刻を越える予告信号は発せられない。  |

### 6.2 レース数

本大会は最大5レースとする。

6.3 レースが間もなく始まることを艇に注意喚起するために、予告信号を発する5分前までに、レース委員会信号艇に音響信号1声とともにオレンジ色のスタート・ライン旗を掲揚する。

## 7 クラス旗

7.1 クラス旗は、以下のとおりとする。

| クラス       | クラス旗            |
|-----------|-----------------|
| 470級      | 白地に青の470クラスマーク  |
| 420級      | 白地に碧の420クラスマーク  |
| レーザーラジアル級 | 緑地に赤のレーザークラスマーク |

## 8 レースエリア

8.1 SI付属文書【添付図A】にレースエリアの位置を示す。天候等の理由により、レースエリアから外れたエリアでレースをする場合がある。これは救済の根拠とはならない。規則62.1(a)を変更している。

## 9 コース



9.1 コース形態は「風上ー風下コース」とする。

9.2 【添付図B】の見取り図は、レグ間の概ねの角度、通過するマークの順序、それぞれのマークをどちら側に見て通過するかを含むコースを示す。

9.3 予告信号以前にレース委員会の信号船に、コース及び最初のレグのおおよそのコンパス方位を掲示する。

## 10 マーク

10.1 使用するマークは、次のとおりとする。

| Marks<br>1,4   | New Mark   | Starting Line<br>Mark  | Finishing Line<br>Mark |
|--|--|------------------------|------------------------|
| 緑色円錐台<br> | 赤橙色三角錐<br>※数字は無視される<br> | オレンジ色旗を掲揚し<br>ている黄色マーク | 青色旗を掲揚している<br>オレンジマーク  |

## 11 スタート

11.1 レースは、規則 26 を用いて、予告信号をスタート信号の 5 分前とし、スタートさせる。

11.2 スタート・ラインは、レース委員会船上のオレンジ旗を掲揚しているポールと、スタート・マーク上のオレンジ旗を掲揚しているマークの間とする。

11.3 予告信号が発せられていない艇は、他のレースのスタート手順の間、スタート・エリアを回避しなければならない。

11.4 スタート信号後 4 分以内にスタートしない艇は、審問なしに『スタートしなかった(DNS)』と記録される。これは付則 A5.1 と A5.2 を変更している。

## 12 コースの次のレグの変更

12.1 コースの次のレグを変更するために、レース委員会は、新しいマークを設置し(またはフィニッシュ・ラインを移動し)、実行できれば直ぐに元のマークを除去する。その後の変更で新しいマークを置き換える場合、そのマークは元のマークで置き換える。

## 13 フィニッシュ

13.1 フィニッシュ・ラインは、レース委員会船上の青色旗を掲揚しているポールと、フィニッシュ・マークのコース側の間とする。

## 14 タイム・リミットとターゲット・タイム

14.1 マーク1のタイム・リミット、レース・タイム・リミット(規則 35 参照)およびフィニッシュ・ウィンドウを下表に示す。

| クラス   | Time Limit | Mark1<br>Time Limit | Finish window | Target Time |
|-------|------------|---------------------|---------------|-------------|
| 470 級 | 50 分       | 12 分                | 10 分          | 25 分        |
| 420 級 | 55 分       | 15 分                | 10 分          | 30 分        |
| レーザー  | 60 分       | 20 分                | 10 分          | 35 分        |

|       |  |  |  |  |
|-------|--|--|--|--|
| ラジアル級 |  |  |  |  |
|-------|--|--|--|--|

- 14.2 マーク1のタイム・リミット内に1艇も最初のマークを通過しなかった場合、レースは中止される。
- 14.3 フィニッシュ・ウィンドウは、最初の艇がコースを帆走してフィニッシュした後、艇がフィニッシュするまでの時間である。フィニッシュ・ウィンドウ内にフィニッシュしなかった艇は、審問なしに「フィニッシュしなかった(DNF)」と記録されなければならない。これは、規則 35、A5.1、A5.2、A10 を変更している。
- 14.4 ターゲット・タイムどおりとならなくても、救済要求の根拠とはならない。これは規則 62.1(a)を変更している。

## 15 審問要求

- 15.1 審問要求書書は、大会 LINE オープンチャットおよびオンライン掲示板で入手できる。抗議、救済要求、審問再開の要求は、適切な時間以内に下記アドレスに電子メールで送信、またはオンライン掲示板のオンラインフォームにて提出しなければならない。
- 【提出先 E-mail アドレス】[yacht.ono0406@gmail.com](mailto:yacht.ono0406@gmail.com)
- 15.2 抗議締切時刻は、それぞれのクラスに対して、その日の最終レースに最終艇がフィニッシュした後、またはレース委員会が、本日これ以上レースは行わないという信号を発した後、どちらか遅い方から 60 分とし、その時刻は LINE オープンチャットおよびオンライン掲示板に掲示される。これは規則 61.3、規則 62.2 を変更している。
- 15.3 レース委員会またはプロテスト委員会による規則 61.1(b)に基づく競技者への抗議の通告は、LINE オープンチャットおよびオンライン掲示板に掲示される。
- 15.4 審問の当事者であるか、または証人として名前があげられている競技者に、審問のことを知らせるため、抗議締切時刻後 30 分以内に通告が LINE オープンチャットおよびオンライン掲示板に掲示される。審問は、LINE オープンチャットおよびオンライン掲示板に掲示された時刻に始められる。
- 15.5 付則 P に基づき規則 42 違反に対するペナルティーを課された艇のリストは LINE オープンチャットおよびオンライン掲示板に掲示される。
- 15.6 大会最終日では、審問再開の要求は次の時間内に提出しなければならない。
- (1) 要求する当事者が前日に判決を通告された場合には抗議締切時間内。
  - (2) 要求する当事者がその当日に判決を通告された後 15 分以内。
- これは規則 66 を変更している。

## 16 得点

- 16.1 シリーズの成立には、1 レースを完了することが必要である。
- 16.2 5 レース未満しか完了しなかった場合には、艇のシリーズの得点は、レースの得点の合計とする。
- 16.3 5 レース以上完了した場合、艇のシリーズの得点は最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。
- 16.4 標準ペナルティは「STP」と表記する。

## 17 安全規定

- 17.1 本大会は受付登録及び、チェックアウト・チェックイン、リタイア報告を1艇につき1名がLINE オープンチャットにて LINE 投票を用いて行う。
- 17.2 【SP】受付登録は、大会前日の 16:00 から大会初日の 10:00 までに LINE 投票「Registration(受付登録)」

から投票をしなければならない。また、セイルナンバーに変更がある場合は、LINE オープンチャットにて連絡(9:00~10:00)をすること。

- 17.3 [SP]競技者および支援艇は、その日の 8:30 から 9:30 までに LINE 投票「Check-out」から該当項目を選択し投票しなければならない。また、出艇しない艇および支援艇は、LINE 投票「Check-out」から「DNC」を選択し投票しなければならない。
- 17.4 [SP]競技者および支援艇は、帰着後速やかに、その日の最終レース終了後、またはレース委員会が本日これ以上レースを行わないという信号を発した後、どちらか遅い方から 60 分以内に LINE 投票「Check-in」から該当項目を選択し投票しなければならない。
- 17.5 [SP]海上でリタイアした艇は、実行可能であればレースエリアを離れる前にレース委員会艇にその旨を伝えること。また、帰着後速やかに指示 17.4 を行い、LINE 投票の「RET」からリタイアしたレースを選択し投票しなければならない。
- 17.6 [SP]一度ハーバーに帰着した艇及び再度レースに参加しようとする場合、競技者は 指示 17.4 の投票を取り消し、LINE 投票「Again Check-out」から該当項目を選択し投票しなければならない。また、海上にてレース委員会艇にレース参加の意思を伝えなければならない。
- 17.7 [SP]レース中でない艇は、レース中の艇から離れていなければならない。
- 17.8 レース委員会またはプロテスト委員会は、艇が安全に帆走できないと判断した場合は、リタイアを勧告することができる。また艇が緊急救助を必要とするような危険な状態だと判断した場合は、強制救助活動を行うことがある。この場合、艇からの救済の要求は認められない。これは規則 62.1(a)を変更している。

## 18 乗員の交代と装備の交換

- 18.1 [DP] 乗員の交代は許可されない。
- 18.2 [DP] 損傷または紛失した装備の交換は、テクニカル委員会の事前承認なしでは許可されない。陸上で装備を交換する場合は、大会ホームページに掲載されている「装備交換届」を電子メールで送信しなければならない。海上で交換する場合は海上本部船(スタート信号船)に伝えた後、同じく上記手続きを速やかに行わなければならない。  
【提出先 E-mail アドレス】[yacht.ono0406@gmail.com](mailto:yacht.ono0406@gmail.com)

## 19 装備と計測のチェック

- 19.1 艇または装備は、クラス規則、レース公示および帆走指示書に適合しているか、いつでも検査されることがある。
- 19.2 [DP] 海上でレース委員会に指示された場合、艇は検査のために指定されたエリアに向かわなければならない。

## 20 運営船

- 20.1 運営船は、以下のように識別される。

| 運営艇      | 識別旗         |
|----------|-------------|
| レース委員会   | 白地に黒字「RC」   |
| プロテスト委員会 | 白地に青字「JURY」 |

## 21 [DP] 支援艇

- 21.1 [DP] 支援艇は、運営が配布するピンク旗を掲揚しなければならない。
- 21.2 支援艇は、密を避ける人数しか乗艇してはならない。(6m 以下の場合、2~3 人)
- 21.3 支援者は、レース艇および運営船の運航を妨げてはならない。
- 21.4 支援艇は、最初にスタートする準備信号から、すべての艇がフィニッシュするまたはリタイアする、もしくはレース委員会が延期、ゼネラル・リコールまたは中止の信号を発するまで、艇がレースをしているエリアの外側にいなければならない。
- 21.5 規則 37 を次の様に変更をする。「レース委員会が音響 1 声とともに、V 旗を掲揚した場合、支援艇はレースをしているエリアを含む全てのエリアにおいて、危険な状態にある艇を可能な限り速やかに救助しなければならない。ただし、支援艇は艇に対して救助活動を除いた援助を与えてはならない。この場合、指示 21.3、指示 21.4 は適用されない。」

## 22 ごみの処分

- 22.1 ごみは、大会運営または支援艇に渡してもよい。

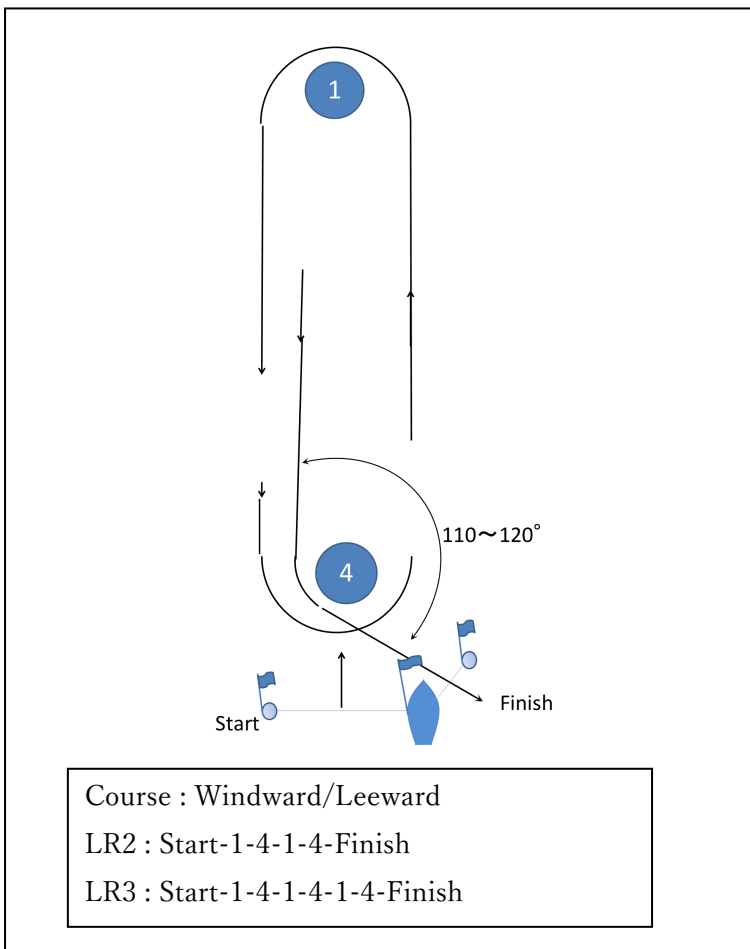
## 23 新型コロナウイルス感染予防対策

- 23.1 競技者および支援者は、大会 LINE オープンチャットおよびオンライン掲示板で入手できる「新型コロナウイルス感染予防対策について」に従わなければならない。
- 23.2 競技者および支援者は、厚生労働省が公表する「新しい生活様式」を遵守すること。
- 23.3 マスク等、感染対策に必要なものは、各自で準備するとともに、閉上ヨットハーバー内では必ず着用する。
- 23.4 大会 2 週間以内に新型コロナウイルス感染の疑いがある場合には大会に参加しない。期間内に「濃厚接触者の新しい定義」に該当するものと接触し、体調に異常を感じる場合も含まれる。
- 23.5 本大会に関わる全ての者(選出、コーチ、サポーター、運営スタッフ)は 7 月 24 日(土)から 25 日(日)の毎朝 7:00~9:00 までの間に自身の健康状態を確認し「[新型コロナウイルス感染拡大防止のための調査](#)」からオンラインにて提出する。

【添付図 A】 レースエリア



【添付図 B】 コース見取り図





(修正)

2022.7.21 Qualifying のスペル修正

2022.7.23 11.2 スタートラインの記述修正  
オンライン掲示板など文言の修正  
タイムリミットなどの修正  
マストトップ浮力体を許可する修正